

平成23年度「JCCPプログラムセミナー」の開催



セミナー参加者とJCCP スタッフ

平成24年2月29日から3月6日までの7日間にわたり、産油国人材育成部門協力事業として「JCCPプログラムセミナー」を開催しました。このセミナーは、産油国各社人材育成部門のJCCP研修担当責任者を日本に招聘し、実際に研修生が日本でどのような研修を受けているのかを体験させるとともに、JCCP事業内容について個別に協議・意見交換を行い、今後の研修事業に役立てることを目的としています。

1. セミナー参加者

平成23年度は、東日本大震災の影響等で中東からの参加が見込めず、また下期に研修コースが集中したためスケジュール決定が難しかったこと等により、従来の広く対象者を募る方針を取らず、JCCP事業にとっての新興国であるブラジル及び東ティモールと、産油国特別支援事業の対象であるイラク及びベトナムを対象とし、以下の人材育成部門のJCCP担当責任者（4か国6名）を招聘しました。

ブラジル：

ブラジル国営石油会社（PETROBRAS）
タマラ国際コーディネーター（Mr. Gustavo Tamara,
International Coordinator/Human Resource,
Petrobras University）

東ティモール：

石油庁（Autoridade Nacional do Petroleo）
コスタ訓練・人事課長（Mr. Edgar Da Costa,
Training & HR Manager）

イラク：

石油省 研修・人材開発局（Training & Development
Dept., Ministry of Oil）
イクダム局長（Mr. Iqdam M.R. Hashim Al-Shadeedi,
Director General）
ジャシム技術課長（Mr. Jasim Mohammed Hameed,
Manager of Technical Division）

ベトナム：

ベトナム国営石油会社ペトロベトナム
（PETROVIETNAM）
ビン訓練・人材開発副部長（Mr. Nguyen Le Binh,
Deputy General Manager, Training & HRD
Division）
ベトナム国営石油会社ペトロリメクス
（PETROLIMEX）
キエン人事部人事専門職（Mr. Tran Trung Kien,
HR Expert, Human Resources Dept.）

2. セミナー実施内容

(1) JCCP レギュラーコースの体験

JCCP研修生が日本で実際にどのようなプログラムを受けているのか、レギュラーコースの全体の流れを体験して理解を深めてもらうため、実際のコースと同様のオリエンテーション、開講式、アドミガイドランス等を実施しました。

(2) 製油所における日本の管理手法についての講義・実地研修

レギュラーコースにおける講義の一例として、人材育成部門の関心の高い「日本の管理手法」についての講義を行いました。また、通常の研修コースにおける実地研修の例として、この講義の内容を現場で確認するために出光興産株式会社千葉製油所と同技術研修センターを訪問し、同社製油所における TPM 活動や教育システムについて紹介頂きました。参加者からは多数質問が出され、研修コースの体験という意味を超えて、内容として興味のあるものであったことが窺われます。



日本の管理手法講義



出光興産技術研修センター

(3) 各社の人材開発プログラムについての情報交換

参加者による「自社の人材開発の現状とJCCPに望むもの」という内容で1組織約20分のプレゼンテーションを行いました。確立された人材開発プログラムを持つ組織から、これからそれを構築していかなければならない組織まであること、また人材開発の中心テーマもリーダーシップから個々の職員の技能まで各組織によって異なることを理解することができ、今後の研修コース企画に有益な情報が得られました。参加者間においても理解が深まり、自社との相違点を確認する質問等が見られました。

JCCP に対する一般的要望としては、受入研修生数の増員、研修以外の事業への参加、カスタマイズプログラムの強化、各種の日本の管理コースの強化などが挙げられました。



各組織プレゼンテーション

(4) 研修計画の説明と個別協議

上記(1)(2)(3)を実施した上で、次年度の実施予定のレギュラーコースとカスタマイズプログラムについての説明を各組織参加者に個別に行い、より具体的な個別要望を聴取するとともに、JCCP 側の見解とのすり合わせを行いました。この結果、13コースのカスタマイズプログラムが具体化に向けて調整されることになりました。



個別協議

3. まとめ

平成23年度のJCCPプログラムセミナーは前述の通り、従来とは異なり対象を絞って実施しました。参加組織によりJCCP研修事業に対する理解度が異なるため、特にセミナー後半には組織毎に個別協議をする時間を調整し、既に研修事業に深く関わっている組織には、より詳細な研修ニーズを引出し具体化できるよう配慮しました。結果的に各組織との相互理解が深まり、多数のカスタマイズプログラムが実施に向けて合意されることとなり、具体的成果を上げることが出来ました。

最後になりますが、出光興産(株)千葉製油所及び技術研修センターの皆様には、ご多忙の中ご対応頂きました。この場をお借りして深謝申し上げます。

(業務部 山中 明夫)